

平成21年度山形県産業教育専門部フェア商業専門部イベント報告 (第55回山形県高等学校生徒商業研究発表大会)

1. 期 日 平成21年10月29日(木)～30日(金)
2. 会 場 山形県立上山明新館高等学校
3. 目 的 大会を通して中学生をはじめ、保護者や企業関係者などに対して商業教育を広くPRし、県民に商業教育の現状を理解してもらう。
4. 参加者 7校 33名
5. 審査員

委員長	山形県高等学校産業教育連盟商業専門部長	中山 英行
委員	山形県商工労働観光部商業経済交流課商業活性化推進室長	高橋 康則
〃	山形大学地域教育文化学部教授	佐藤 慎也
〃	山形県商業経済検定委員会委員長	宮田 知弥
〃	山形県教育庁高校教育課指導主事	伊藤 広幸

6. 大会成績・発表校・発表テーマ

賞	学校名	発表テーマ
最優秀賞	山形県立米沢商業高等学校	私たちは“地域活性化”に本気で取り組んでいます
優秀賞	山形県立南陽高等学校	The Long ★ Flower ～山形鉄道株式会社の現状と将来への展望～
優良賞	山形県立酒田商業高等学校	ケータイ小説から見えてきた地方の『ファースト風土化』！ ～地域の企業を見直し真の地域活性化を～
	山形県立新庄南高等学校	キャップでエコ ～商店街の活性化とその先へ～
	山形県立上山明新館高等学校	祭食見美かみのやま ～癒しの町へようこそ～
	山形市立商業高等学校	高校生の発想・デザインを活用する ～七日町の商店(企業)をPR～
	山形県立左沢高等学校	今諦めるわけにはいかない ～私たちが子育て・孫育てできるまちづくり～

◎ 最優秀校・優秀校は、平成22年開催の東北大会(岩手県奥州市)に出場する。

なお、得点上位の優良校(山形県立酒田商業高等学校)を東北大会出場の前欠校とする。

今回の研究発表大会は、自分たちの住む地域の現状と将来の展望をより深く考え、高校生の視点から斬新なアイデアを生み出した研究が多かったように思います。また、環境問題やケータイ小説など時代に合った内容も取り上げられ、とても充実した研究発表大会となりました。来年度に向け、地域経済に貢献できる人材がより多く育つよう、さらなる研究を期待します。

